



イベントや就業体験 働いていない若年女性の就職を支援 合同企業説明会を開催 精神障がい者、発達障がい者向け

—加治木府議の2月定例会質問より

加治木一彦府議は3月10日の大阪府議会商工労働常任委員会で、平成28年度に府が取り組む女性の活躍推進策や精神障がい者、発達障がい者の就労支援策などについて質疑・質問をしました。概要は以下の通りです。



若年女性の就職を支援

現在、大阪府内に約75万人いる20～34歳の若年女性のうち、未婚で働いていない人は約5万人いるそうです。中でも「働く力はあると思われるのに、働くことに積極的になれない」人を対象に、趣味・教養に関するイベントや就業体験を通して、府が女性の採用に積極的な企業とマッチングをします。

また、事業所内保育施設の設置を促すため、府の商工労働部と福祉部が連携し、ニーズ把握や課題整理、質の高い保育施設づくりなどワンストップで企業の相談に応じます。



障がい者向け合同企業説明会を開催

精神障がい者、発達障がい者への就労支援策として、合同企業説明会を年2回以上開く予定です。1回あたり150人程度の参加者を見込み、この説明会を通して障がい者を採用した企業には府が職場定着に向け支援をします。

このほか、首都圏の人材に大阪圏で就職してもらおうおおさかUIJターン事業、新エネルギーやライフサイエンス関連の企業集積を促す成長産業特別集積税制、外資系企業の大阪への誘致などについて質疑・質問をしました。この日の様子は大阪府議会ホームページの動画配信でご覧になれます。

大阪府議会ホームページ▶



活動日誌より

12月 広島県、高知県

2,3

広島県は結婚を希望する若者向けに県内各地で交流会の開催など「婚活」や、夫婦そろって不妊検査の受けた場合の費用助成といった少子化対策をしています。



高知県は「高知で恋しよ!!」をキャッチフレーズに、県の婚活で結婚した人たちの体験談をまとめた冊子を作っています。



12月 神戸市

21

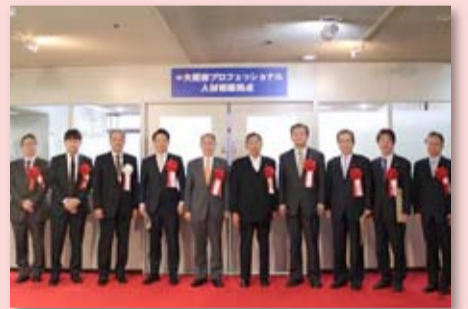
ポートアイランドにある理化学研究所でスーパーコンピューター「京(けい)」を視察しました。高い計算能力を生かし、医薬品の開発、宇宙の構造解析、地球温暖化や津波の予測といった大規模なものから、自動車の開発、ゲリラ豪雨の予測など幅広い用途に使われています。



1月 大阪市

5

「エル・おおさか」に「大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点」が新しくできました。攻めの経営を促す優秀な人材を府内の中小企業と結び付けることが狙いです。すでに大企業で活躍していた人を採用し、新規事業の開拓などにつなげた会社があるとのことでした。



2月 東京都

8

総務省行政管理局行政情報システム企画課で、決められたオフィスに出勤せずに自宅などで仕事をする「テレワーク」についてお聞きしました。育児や介護との両立など個々人の多様な働き方を認める方策として注目されており、大雨や大雪など自然災害で出勤が難しくても、通信回線が繋がっていれば自宅で仕事ができるという利点もあります。



お知らせ▶



「大阪府議会議員 かじき一彦」

Facebookページにて、議員活動の情報発信をしております。当該ページに「いいね!」を押していただき、ぜひご覧ください。